

来週の「売り物」記事はこれ



2010年11月12日号 毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

いのちをつなぐ～ザンビアの母子を救え

くらしナビA面 16～18日

アフリカ南部・ザンビア共和国では、女性の平均寿命がなんと42歳。病院や助産師が不足し、自宅で多くの子どもを産むため、死亡する妊産婦は日本の138倍に上ります。お母さんと赤ちゃんの命を救おうと奮戦する、日本のNGOの活動を追いました。



断捨離 物を捨てて自己発見 くらしナビC面 16日



あなたの家にはモノがあふれかえっていませんか？ 服や本や思い出の品をいさぎよく捨て、こだわりから離れる本がベストセラーになっています。とっておくのをやめると不安がなくなり自己肯定感が生まれる、という片付け術とは……。

あなたの処方せん「パソコン病」 くらしナビA面 16～19日

肩がこったり目が疲れたり、うつ症状に悩まされたり……。そんなあなたはパソコンが原因のVDT症候群にかかっているかもしれません。姿勢を正し、仕事を減らすことが必要です。パソコンで引き起こされがちな病と対策を調べました。



広州で開催中の第16回アジア大会「囲碁」 17日掲載



中国・広州で開催中の第16回アジア大会の競技の一つ「囲碁」は、20日から26日まで団体男子、団体女子、混合ダブルス（ペア碁）の3種目が行なわれます。今回、初めて大会の正式競技になった“頭脳スポーツ”囲碁。日本、中国、韓国が金メダルを争うとみられています。近年の国際棋戦では中国と韓国が強く、日本は巻き返せるのでしょうか。協力関係にある毎日新聞、中国青年報、朝鮮日報の囲碁担当記者が各国代表チームの意気込みを報告します。

高額化する医療費の実態に迫ってきた連載「命を削る」は今回、日本と同様に高額医療に悩む海外の事情や解決策などを計4回にわたって取り上げます。初回は英国。延命効果が少ない割に高額な薬は国家機関が保険の適用を推奨しないなどの手で医療費の高騰を抑えています。



迫る、忘年会シーズン

達人、山口瞳さんに学ぶ「酒飲み」の作法

夕刊特集ワイド面 16日(火)



達意の文章で知られた作家、山口瞳さんが亡くなって15年がたちます。その山口さんは、代表作「居酒屋兆治」の世界のまま、<ルール、作法を守ってこそ、酒の愉悦がある>という信念を持った、酒飲みの達人でもありました。とって、堅苦しいものではありません。ちょっとした心遣いが肝要のようです。長男でエッセイストの山口正介さんと、山口さんを敬愛し続ける作家、椎名誠さんの案内で、「酒飲み」の作法を考えました。左党はもちろん、そうでない方も、読めばほろ酔い気分！

“知りたいが分かる”がモットーの「特集ワイド」に、ご期待下さい。

紙面事情などにより掲載日が変更になることがあります。